記入日：令和７年　〇月　〇日

第８回あいちサービス大賞応募用紙

１　会社概要

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな | ○○○○かぶしきがいしゃ |
| 法人名・商号 | ○○○○株式会社 |
| ふりがな | だいひょうとりしまりやく　○○　○○ |
| 代表者職・氏名 | 代表取締役　○○　○○ |
| 住所 | 〒〇〇〇ー○○○○〇〇市××○丁目○番地○ |
| 電話番号 | 〇〇〇－〇〇〇－○○○○ | ＦＡＸ | 〇〇〇－〇〇〇－○○○○ |
| E-mail | ○○○@○○○.co.jp |
| 設立年月日 | 平成○○年○○月○○日 | 資本金 | 　　　〇〇　　万円 |
| 企業業種 | クリーニング業 |
| 応募サービス業種 | クリーニング業 |
| 企業理念・社是 | ○○○○○○の実現 |
| ＵＲＬ | http://www.○○○○.co.jp |
| 担当者連絡先 | 所属 | ○○課 |
| 住所 | 〒〇〇〇―○○○○〇〇市××○丁目○番地○ |
| 氏　名 | ○○　○○ |
| 電　話 | 〇〇〇－〇〇〇－○○○〇 |
| F A X | 〇〇〇－〇〇〇－○○○○ |
| E-mail | ○○○@○○○.co.jp |

※１０ポイント以上で記入してください。

２　業績の概要

　　応募サービスの開始前後３期間（応募サービス開始前年度・応募サービス開始年度・応募サービス開始翌年度）及び直近の決算書等の数値を記入してください。（千円未満　四捨五入）

あわせて、当該年度の決算報告書（個人事業主の場合は青色申告書又は白

色申告書）を提出してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 決算期 | サービスの開始前年度 | サービスの開始年度 | サービスの開始翌年度 | 直近 |
| 年　月期 | 年　月期 | 年　月期 | 年　月期 |
| 売上高　　　（全体）　① | 〇〇千円 | 〇〇千円 | 〇〇千円 | 〇〇千円 |
| 売上高(応募サービス分）② | 〇〇千円 | 〇〇千円 | 〇〇千円 | 〇〇千円 |
| 営業利益　　　（全体）　③ | 〇〇千円 | 〇〇千円 | 〇〇千円 | 〇〇千円 |
| 営業利益(応募サービス分）④ | 〇〇千円 | 〇〇千円 | 〇〇千円 | 〇〇千円 |
| 利益率（全体）③/① | 〇〇％ | 〇〇％ | 〇〇％ | 〇〇％ |
| 利益率（応募サービス分）②/④ | 〇〇％ | 〇〇％ | 〇〇％ | 〇〇％ |
| 経常利益 | 〇〇千円 | 〇〇千円 | 〇〇千円 | 〇〇千円 |
| 人件費 | 〇〇千円 | 〇〇千円 | 〇〇千円 | 〇〇千円 |
| 従業員数 | 正規 | 　　〇〇　人　　　　　 | 　　〇〇　人　　　　　 | 　〇〇　人　　　　　 | 　〇〇　人　　　　　 |
| 非正規 | 　　〇〇　人　　　　　 | 　　〇〇　人 | 〇〇 人　　　　　 | 　〇〇　人 |

※応募サービス分の売上高や営業利益について、表への記入が困難な場合は、次ページにその理由と、当サービスが会社の売上や利益率にどれだけ貢献しているかを具体的に記載してください。

※人件費は、以下の項目を含んだ総額としてください

・売上原価に含まれる労務費（福利厚生費、退職金等を含んだもの）

・一般管理費に含まれる役員給与、従業員給与、賞与及び賞与引当金繰入、

　福利厚生費、法定福利費、退職金及び退職給与引当金繰入

・派遣労働者、短時間労働者の給与を外注費で処理した場合のその費用

※　表への記入が困難な場合に記入

|  |
| --- |
| サービスの開始が〇〇年〇月からとなっており、販売期間がまだ１年未満のため表への記入が困難である。現在のクリーング実績は〇〇件であり、全体の売り上げとしては〇％増加している。サービス開始時の〇年〇月から実績件数は毎月増加しており、広告等のPRにより今後も増加が見込まれる。 |

３　サービスの概要

|  |  |
| --- | --- |
| （１）サービスの題名 | ○○を実現する○○○○サービス |
| （２）サービスの実施期間 | 開始：平成〇〇年から |

（３）サービスを端的に一言で説明してください。**（100字以内）**

|  |
| --- |
| 独自の洗浄技術と電子カルテによる徹底した情報管理で大切な衣服を再生するクリーニングサービス |

（４）サービスが分かる写真を添付してください。（２枚まで）

|  |  |
| --- | --- |
| （イメージ写真） | （イメージ写真） |

４　サービスの内容

（１）このサービスを始めたきっかけ（現状と課題）とサービスの内容を具体

的に説明してください。　　　　　　　　 （Ａ４サイズ１ページ以内　図表含む）

|  |
| --- |
| クリーニング業界は、近年市場規模が縮小している。クリーニング店へ持ち込む消費者は、ほとんどがドライクリーニングを求めているが、一方で、水性の汚れを除去できないということがドライクリーニングの弱点であり、多くの消費者が不満を感じている。そこで、その弱点を克服するため、独自技術を開発した。その独自技術により既存のクリーニングでは対応が難しい汚れの除去や特殊な生地の衣類でも新品同様に蘇らせることができ、新たなサービスの提供に至っている。　また、衣服１点ずつの情報を電子カルテに入力しデータベースとして管理することで、蓄積されたデータから最適な洗浄方法を選択するシステムの開発が可能となり、品質管理の向上に役立っている。　営業所を持たない無店舗型営業システムで運営し、全国にサービスを提供している。　　　　　 |

（２）このサービスの提供が貴社の生産性に与えた効果※について、数値を用

いてその内容を具体的に説明してください。

　　　※効果の例　新規顧客の増加、商圏の拡大、顧客満足度の向上、価値や品質の見える化などによる売上向上やサービス提供プロセスの改善、IT利活用などによるコスト削減　　　　　 （Ａ４サイズ１ページ以内　図表含む）

|  |
| --- |
| 　独自技術の開発と電子カルテの導入・データベースの活用による顧客分析により、サービス提供前と比較して売り上げが○％、リピート率が○％から○％に増加した。　また、電子カルテの導入により○○の管理が可能になり、○○にかかる経費が○円削減できた。 |

（３）このサービスの新規性（他に先駆けて始めたサービスである）、独自性

（他にないサービスである）について具体的に説明してください。

 　（Ａ４サイズ１ページ以内　図表含む）

|  |
| --- |
| ドライクリーニングは油性の汚れはよく落とすが、汗汚れのような水性の汚れは落ちずにシミや黄ばみの原因となっている。そこで、油性・水性の汚れを同時処理する独自の洗浄技術「○○○○」を開発した。その処理方法は約1000通りもあり、その他、縮みやテカリに対応する約20種類の再生技術「○○○」、撥水やＵＶカットなどの加工技術、水洗いで縮んだ繊維をミリ単位で復元する高度なアイロン技術を組み合わせることで、既存技術では対応が難しかった汚れを落とし、衣服を新品同様に蘇らせることができる。　衣服にはそれぞれに適した処置が必要であり、最初の診断工程でチェック項目に沿って衣服１点ずつの情報を電子カルテに入力している。顧客にカウンセリングして要望やライフスタイル等の情報も入力し、その情報は、その後の採寸、洗浄、仕上げ、検品、梱包・集荷、会計に至る全行程で社内共有し、顧客はＷｅｂで閲覧できる。　また、電子カルテに蓄積された膨大なデータベースから最適な洗浄方法を導き出すシステムを開発し、全業務を可視化することで、業務の効率化とともに品質管理を全ての従業員ができるようになった。 |

（４）このサービスの自社の事業としての将来性・発展性や今後の展開につい

て、具体的に説明してください。　　　　 （Ａ４サイズ１ページ以内　図表含む）

|  |
| --- |
| 現状でも多数の問合せ・依頼をいただいており、洗浄工程の見直しによりクリーニングにかかる時間を短縮することで、受注の増加、サービスの向上が可能となる。　さらなる技術開発、技能の向上に取組み、衣服を新品同様に「再生産する」という新市場を開拓し、好きな服を長く着続けられる付加価値の提供を目指す。 |

（５）他の事業者への波及効果（他の事業者に広く応用・展開できる、他の事

業者の参考となる）について、具体的に説明してください。

（Ａ４サイズ１ページ以内　図表含む）

|  |
| --- |
| 洗浄技術や加工技術の組合せや商品管理のノウハウ等については、同業者を対象とした研修やスタッフの受入れによりノウハウを提供しており、広がりつつある。 |

（６）このサービスによってもたらされる社会や地域に対する影響※につい

て、具体的に説明してください。

　 ※働き方改革、直接的・間接的な雇用の創出、地域経済の活性化、社会的課題の解決など 　　　　　　　　　 　(Ａ４サイズ１ページ以内　図表含む)

|  |
| --- |
| 従業員が○人増加したほか、社員一人ひとりの生産性や品質をデータ化してフィードバックする仕組みにより社員のモチベーション向上や業務の効率化につながった。　また、サービス提供に関わる運送宅配業者、機械メーカー、ＩＴ・ＩＣＴ関係の業界の雇用にもつながっている。 |

５　注意事項

（１）記入欄の大きさは変更してかまいませんが、１項目につきＡ４サイズ１ページ以内となるように記入してください。

（２）必要に応じて、サービスの概要がわかるパンフレット等があれば添付してください。

（３）提出された応募書類（最終審査までに提出された書類）は返却しません。

（４）提出された応募書類に不備がある場合、審査対象から除外する場合があります。

（５）提出された個人情報は、本賞の審査・運営に関する目的で事務局及び審査委員に提供します。上記目的以外の用途には使用しません。

（６）表彰後に重大な法令違反や行政処分、本賞の受賞に相応しくない事象などが発覚した場合は、受賞を取り消すことがあります。

（７）受賞者には受賞発表後、イベント等での講演や、本賞の広報・PR等への協力をお願いすることがあります。